

～はなのえん～

花宴

筆（はぎ入居者：中村和子様）

発行責任者

社会福祉法人積慶園

特別養護老人ホーム山科積慶園

施設長 古村正哉

京都市山科区北花山大林町34番地

電話(075)583-6277 FAX(075)594-2101

第9号 発行日平成24年8月1日（夏号）



楽しく明るい
ユニットを目指して

特別養護老人ホーム山科積慶園
ユニットリーダー 今久保宏誌



最適なケア
を考える

特別養護老人ホーム山科積慶園
ユニットリーダー 黒川佳容子

こんにちは。2階やまぶきユニットの今久保です。
暑い毎日が続きますが、入居者様、職員一同、毎日
楽しい日々を過ごさせていただいております。

さて、山科積慶園で勤務させていただき、もうすぐ
4年が経とうとしています。

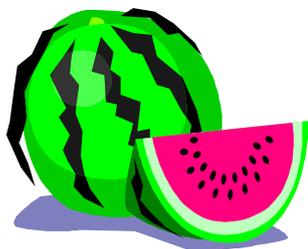
開設当時は入居者様も職員もお互い知らないところ
からのスタートでしたので、それぞれが不安な気持ち
を持ちながらも日々が経過していきました。

少しずつ時間をかけて、個別の関わりを通す事で、
現在では入居者様と職員の間に関係が出来たと
思います。

私自身も、信頼できる仲間達に助けられ毎日楽しく
仕事をさせていただいております。

職員や入居者の生活に応じて変化していくユニッ
トには、ひとつひとつの物品を挙げても多く思い出
が詰まっています。

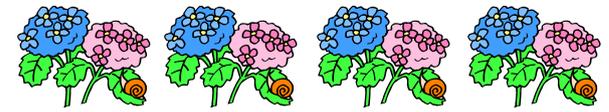
これからも職員一同、辛い時や疲れる時もあるでし
ょうが、協力し励まし合って楽しく明るいユニットに
していきたいと思っております。



こんにちは。5階ききょうユニットの黒川佳容子で
す。

京都の三大祭りの一つ、祇園祭り巡行が無事に終了
したと同時に梅雨明けとなり、いよいよ夏本番とな
りました。今年は例年より暑い夏になるとのこと。利用
者様はもちろん、職員共々健康に留意し、元気に夏を
乗り切れるようにと願います。

私は山科積慶園開設の平成20年12月に就職しまし
た。最初は3階なでしこユニットに配属でしたが翌年
5月に5階ききょうユニットに異動になりました。ユニ
ットが違くと利用者様はもちろん何もかもが違う
ので、一から色んなことを必死に覚え、業務に組み
込みました。ききょうユニットの利用者様は皆さん本
当に明るい方ばかりで、いつも誰かの声がしてとて
も賑やかで楽しいユニットです。私達職員は、利用者
様にとって安心できる環境を整え、どうすれば利用者
様にとって最適なケアを提供出来るか、日々考えなが
ら業務にあたっています。人生、幾つになっても勉強
だと思っております。利用者様と接するなかで、色々なこ
とを学ばせていただいております。利用者様と共に楽しく
過ごし、顔を見ただけで安心していただける関係を、
現在よりも深く築いていきたいと思っております。まだまだ
勉強不足な私ですが、これからもどうぞよろしくお願い
致します。



6月 《はないちもんめ》

4月 《お花見》

4月

《お花見》



インクラインや疎水の桜が夢のように美しかった



誰でも一度はやったことのある懐かしい遊びです



5月

《わんこ》

おしぼりタオルでこんなに可愛い、個性的なワンコ達が出来ました



6月

《ボーイズ》

お買い物に行って、夏の装い、かっこいい!



5月

《琵琶湖》



堅田の道の駅までドライブ。湖を見ながらお茶をしてみました



8月の予定

8月は園の夏祭りです!



6月

《讃岐うどん》

しこしこの美味しいうどんになるまで、協力して頑張って踏みました



編集後記 * * * * *

梅雨が終わりを告げ、本格的な夏が到来しました。日々暑い日が続いておりますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

本年は節電が大きく取り上げられておりますが、身体を壊さない適度な節電を心掛けたいものです。

8月は夏まつりを控えており、職員一同準備に取りかかっております。お陰様で機関誌『花宴』も第9号の発刊と相成りました。これからも園の行事や催し等を皆様にお伝えしていけるように頑張ります。

BBQ

6月23日、3階でBBQを開催。

梅雨の間、心配された天候にも恵まれ、日常と違った雰囲気の中、皆さん沢山の野菜とお肉を頬張っておられました。

おかわりされた方、この日とばかりにビールを飲み歌い出された方もおられ、その歌声に皆さん手拍子で、気がつけば宴会状態！皆さんの笑顔に職員一同癒された一時でした。

(藪田)



イベント食

♪コンチキチン♪

京都三大祭の一つ、祇園祭。祇園祭の時期に京都で必ず食べられる食材といえば「鱧」ですね。今年は鱧を天麩羅にして提供しました。みなさん、午前中にテレビで鉾の巡行を楽しまれ、想い思いにお弁当を食べられていました。祇園祭が終わると梅雨明け…今年も暑い夏がやってきますね。

献立内容：生姜ご飯

鱧の天麩羅～天つゆを添えて

茄子の揚げ浸し

鱧きゅう

海老入り茶碗蒸し

梅水まんじゅう



医務室だよ！～

第9回「熱中症予防にはこまめな水分補給！」



厚労省の報告では熱中症の死亡者数は平成8年では9件でしたが、平成9年以降は2桁の件数になっています。近年平均気温が35度を越える日が増えている事も影響していると思います。

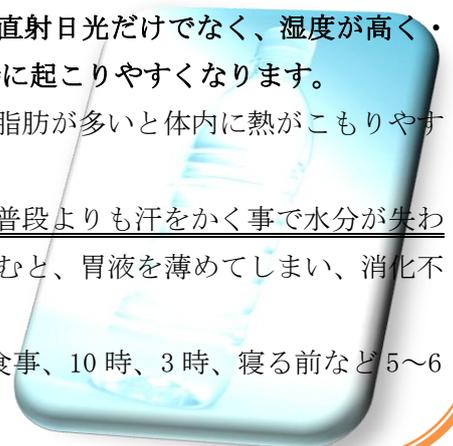
熱中症とは、体温が上昇する事で、体内の水分や塩分が低下し、脳への血流も不足してその機能まで低下してしまう状態で、発見と手当が早ければ軽症で済みますが、「熱射病」のように重傷化すると、頭痛や嘔吐、めまいやだるさを感じ、さらにひどくなると、意識障害を起こす事もあります。

直接日光に当たらない場所でも注意が必要です。熱中症の発生は、気温や直射日光だけでなく、湿度が高く・風が弱い場所等で、体温が上がり、カラダの熱が逃げにくい状況になった時に起こりやすくなります。

体温を調節する為の発汗機能が低い高齢者や乳幼児、また肥満の人も皮下脂肪が多いと体内に熱がこもりやすく熱中症になりやすいのです。

水分を取る量は、体格や体質や年齢によっても異なりますが、暑い時期は普段よりも汗をかく事で水分が失われるので、意識して水分を補いましょう。ただ、一度にガブガブと大量に飲むと、胃液を薄めてしまい、消化不良を起こしやすくなります。

飲む時は、1回小さなコップ1杯、200ml程度を、最低でも1日に3回の食事、10時、3時、寝る前など5～6回飲めば、1日1,000～1,600ml程度の水分が補給できます。



ユニットの行事

花見レクリエーション

4月8日、好天気恵まれ入居者11名、職員11名、車4台で皇子山へお花見に行きました。

生憎未だ見ごろでは無かったので「花より団子」と気持ちを切り替え、花見はそこそこにして、和食さとで昼食を取りました。

他のフロアーの入居者や職員とも会話が弾み美味しく頂きました。

食後、山中越えにて比叡山より市内へ戻りました。途中カーブも多くあり車酔いも心配しましたが、皆様元気で南禅寺方面では満開の桜も鑑賞でき、無事帰園しました。

(大浦)



4F すき焼きレクリエーション



宴会好きの4Fスタッフが考えた…。入居者さんと一緒に飲みたい…。
ということで、5月12日夕食に各階お客様（入居者さん）を数名招いて居酒屋風鍋パーティをしました。

皆様と一緒に食事が出来た事で、食欲も増し、楽しいひとときを送ることができました。(大屋)



スポーツ大会

6月16日、風船バレーボール大会を開催しました。利用者様の元気のいい選手宣誓の後ゲーム開始！椅子に座っての風船バレーですが、腕の力だけでなく足を踏んばったり背中を伸ばしたりと全身の運動になります。

みなさん風船を床に落とさないように手足を動かし楽しんでおられました。(高橋)

